

ピアカウンセリングなどを含む患者相互の援助を目的とした患者会の設立準備の支援を開始した。

⑧マニュアル作成、更新

(院内感染対策マニュアル、看護マニュアル、診療マニュアル、服薬援助マニュアル、栄養指導マニュアルなど)

平成10年度は新しく服薬指導マニュアル、栄養指導マニュアルを作成し、患者への薬剤や栄養に対する理解を深めるだけでなく、地域の薬剤師、栄養士、医師、看護婦による患者への服薬指導、栄養指導の充実を目指している(186ページ参照)。

⑨患者連絡手帳の作成、更新

次に地域格差をなくすためには、拠点病院間のいわゆる病々連携を強固にし、どの地方の拠点病院においても同じような検査や治療が受けられるようにする必要がある。そのため患者教育を兼ねて病院間連携の目的で患者連絡手帳を作成した。この手帳は患者の日常や服薬時の一般的な注意事項のみならず、受診ごとに服薬薬剤、CD4やウイルス量などを書き込めるようにしてある。どの病院を受診しても同じCD4ならCD4のデータを書き込んでもらえば、それまでの経過が一目でわかるような仕組みになっている。平成10年度はさらにこれを更新し、患者支援、薬剤情報、服薬に関する注意、栄養指導、カウンセリングの紹介、検査の紹介、社会資源の情報などを盛り込み、より充実したものを作成している(187ページ参照)。

平成9年4月九州ブロックのブロック拠点病院となった国立病院九州医療センターは当初不備な部分も多かったが、この2年で急速な整備、立ち上がりが進んでおり、ブロック核病院としての機能が充実してきていると考えられる。今後もさらに九州ブロックのエイズ治療の中心として向上していかなければならない。

地域拠点病院に対する連携、指導、教育に関して

①平成10年度九州ブロックエイズ拠点病院研修会

九州地域におけるエイズ診療の特殊性は

- 1) 首都圏その他に比較して全体的に患者数が少なく、拠点病院の中にも実際の診療経験の少ない病院が少なくない
- 2) 患者の大半は血友病患者(性感染者や外国人感染者が少ない)
- 3) 離島その他交通不便な地域が多い

などがあげられる。つまり九州ブロックでは、エイズの診療経験が豊かで高度医療可能な病院を気軽に受診することの困難な患者が多いと言える。このような問題を解決するためには、九州のどの地域においても高度な診療が受けられ、さらに地域に密着した医療が促進されることが望まれる。そのためには各地域における医療従事者自身の医療水準の向上が必要である。この目的のため九州の各地域の拠点病院から実際にエイズ診療に携わっている医療従事者を集めて、平成10年度は4回研修会を行った(右記)。この研修会は最新のエイズ医療情報をブロック内の各拠点病院に広めるだけでなく、九州ブロック内の数少ない患者診

療経験を共有するため、各拠点病院より症例を持ち寄り症例検討会を併せて開催している。

〈平成10年度九州ブロックエイズ拠点病院研修会〉

・第4回(平成10年6月26日)

1)「HIV感染症の化学療法と薬剤耐性」

国立大阪病院 白阪琢磨

2) 症例検討会

・第5回(平成10年7月31日看護研修会)

服薬指導について

・第6回(平成10年10月12日)

1)「血友病止血治療の最近の動向とHIV治療における留意点」

産業医科大学小児科 白幡聡

2) 症例検討会

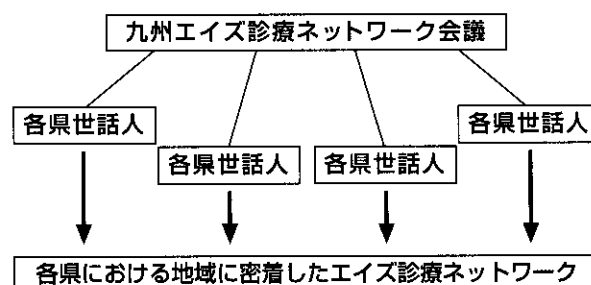
・第7回(平成11年3月5日)

HIV感染者における日和見感染症検査技師研修会

②九州エイズ診療ネットワーク会議

九州エイズ診療ネットワーク会議は九州ブロックのエイズ拠点病院の診療ネットワークをさらに強固にし、より地域に密着した医療を目指して組織され、平成10年は2回の会議もった。

九州各県においてエイズ診療の中心となる代表世話人を組織し、地域に密着したエイズ診療ネットワークを構築するとともに、エイズ診療ネットワーク会議を通じて九州ブロック全体の診療ネットワークをつくり、拠点病院の連携を深め、より高水準の地域格差のないエイズ診療の確立を目指している。またこのネットワーク会議は九州ブロックエイズ研修会のプログラムの作成にも携わり、研修会における講演会を主催している。

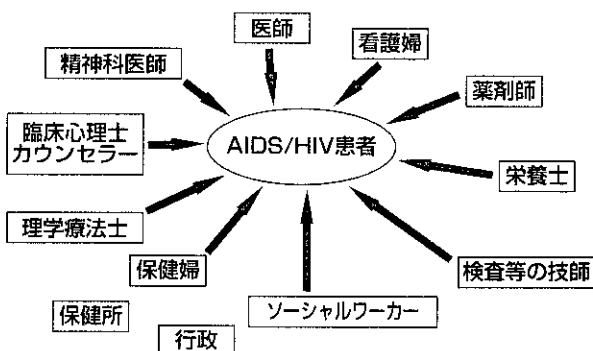


③福岡HIV保健医療福祉ネットワーク会議

九州ブロックではエイズの診療経験が豊かで高度医療可能な病院を気軽に受診することの困難な患者が多い。このため地域に密着した医療が望まれる。特にHIV/AIDS診療は医師や看護婦のみで行うにはあまりにも多くの問題を抱えており、医師、看護婦以外に薬剤師による服薬指導、栄養士による栄養指導、精神科医やカウンセラーによる精神的ケア、理学療法士によるリハビリ、ソーシャルワーカーによる日常生活の支援、保健婦による在宅医療支援など多くの専門家による各地域に密着した包括的医療、チーム医療が望まれる。この目的のため、福岡HIV保健医療福祉

ネットワーク会議を組織し、各種専門家間の連携を図り、地域における包括的医療の促進を目指している。

●福岡HIV保健医療福祉ネットワーク会議模式図



- ・第1回 平成9年12月1日
 - 1) 講演「エイズ診療、最近の動向」
 - 2) 患者講演「感染者から見たエイズ診療の現状と課題」
- ・第2回 平成10年6月9日
 - 1) 患者講演「エイズとどうつきあうか」
 - 2) シンポジウム「HIV感染者／エイズ患者のケアの現在と今後」
- ・第3回 平成10年12月5日
 - 1) 講演「HIV治療の最近の話題」
 - 2) シンポジウム「福祉とHIV」

④教育入院システムに伴う拠点病院職員研修

地方においても各拠点病院の医療従事者の実地研修の必要性はいうまでもないことであるが、ブロック拠点病院でさえ入院患者は数少なく、また患者プライバシーの保護の観点からなかなか現実的には行えない。そこで当院では通常各地方の拠点病院などにおいて診療を行っている患者さんを上記の当院における検診教育入院プログラムにのせて、1週間当院における検診教育入院をしていただき、その間同時にその拠点病院のスタッフに当院での研修を受けていただくシステムを考案した。このシステムによりブロック拠点病院と各地方拠点病院間の連携もとれ、現実的な患者の共同診療や医療スタッフの実地研修もより充実したものになると考えられる。

●教育入院システムに伴う拠点病院職員研修

〈目的〉 ①当院で行う患者検診・教育に参加することで、HIV感染症／AIDS患者の診療・看護を理解する。②実地研修をすることで、HIV感染症／AIDS患者における当院での医療体制を理解する。③実地研修をすることで、HIV感染症／AIDS患者における当院での医療の実際を理解する。④研修に参加することで、九州ブロックのHIV感染症／AIDS医療のレベルを向上させる。

〈対象〉 HIV感染者／AIDS患者で入院による検診及び保健指導を必要とする患者を診療している拠点病院及び協力病院の職員で、患者の入院期間に参加できる職員

〈期間〉 患者の入院期間のうち希望される期間

〈内容〉 患者の入院時に当院のスタッフと共に検診・保健指導を実地研修する。スケジュールは、教育入院システム参照。

〈方法〉 ①九州ブロックの拠点病院・協力病院に対し、研修の案内を送付する。②患者に教育入院システムを紹介してもらい、希望する患者および医師が必要と判断した患者の入院予約時に研修予約をする。③患者の入院期間に教育スケジュールに沿って実地研修する。

〈備考〉 宿泊が必要な場合は、研修予約時に研修センターの宿泊予約をする。

■地域特異的問題と解決に向けて

九州ブロックにおいては交通の不便さ、情報の不十分なこともあり、ブロック内においても各地域により診療体制その他に大きな差がある。どの地域においてもエイズ患者や感染者が安心して最新の治療を受けられる体制の構築を目指して以下の研究を行った。

①遠隔地救急患者搬送に関する調査（アンケート調査）

九州ブロックは交通不便な地域が多く、通常診療では地域に密着した診療が望まれるが、容体が重症化したときなどはやはり設備の整った拠点病院やブロック拠点病院などでの診療が必要になる場合も考えられる。このような患者の救急搬送は特に地方ブロックにおいては重要であり、今回九州ブロックにおける実態を調査した。

●九州ブロックの自治体、7県1政令都市

- 1) 一般の救急患者搬送
一般の救急車を使用
- 2) 一般患者搬送とHIV患者搬送の違い
特になし（必要に応じて手袋着用程度）
- 3) 自治体を超えての患者搬送

可能	6自治体
前例なく未検討	2自治体
- 4) 救急車以外の搬送方法

なし	1自治体
ヘリコプター	6自治体

 （自衛隊、海上保安部、消防局、県消防防災課）

個人の船	1自治体
------	------
- 5) 搬送サービス

障害者等移動サービス	2自治体
特になし	6自治体

九州ブロックにおいては救急患者の搬送に関しては、救急車以外のヘリコプターなどの利用により離島その他交通不便な地域においても可能となっており、原則としてエイズ患者も通常の患者と同様に搬送が可能な体制がある程度確立しているが、その活用状況に関してはまだ経験が少ないようである。

ちなみにブロック拠点病院である九州医療センターにおいては病院屋上にヘリポートが設置されており、緊急時の

ヘリコプター等による救急搬送に対応できる体制ができて
いる。

さらに九州ブロックにおいては、離島その他交通不便な
地域における遠隔地医療の支援システムの開発が望まれる。
以下に現在進行しつつある2つのシステムについて簡単に
述べる。

②遠隔医療システム（ピクチャーテル）による遠隔地医療 支援に関する研究

当院では数年前より循環器内科が導入しており、主に離
島（対馬）との間で利用されている。心電図や心エコー、
心カテなどの動画所見を見ながら遠隔地医療を支援して
おり、今後エイズ診療の遠隔地医療支援にも活用が期待さ
れる。

③HIV診療支援システム（A-net）の導入による遠隔地と の共同診療の促進

平成10年11月より国立大阪病院、国立名古屋病院、国立仙
台病院と同時に九州医療センターにも導入された。今後こ
のシステムが各地方病院へも拡大されれば、遠隔地との共
同診療がさらに推進されるものと考えられる。

④地域拠点病院に対する医療情報提供

九州ブロックにおいてはその問題点のひとつとして、中
央から離れていることによる情報不足があげられる。その
ため九州医療センターでは九州ブロック内の各拠点病院に
対して以下のような情報提供を行い、地方における情報不
足を少しでも解消するべく努力している。

●コンピューターネットワークの充実（メーリングネット ワーク構築）

九州HIV-e-mail診療ネットワーク（Q-HIV net）

〈目的〉九州ブロックはエイズ診療における地域格差が大
きくその是正が早急に望まれている。また九州ブロックは
離島等交通の不便な地域が多く、九州ブロックにおけるエ
イズ診療ネットワークの構築に障害となっている。このた
めエイズ診療における有機的な拠点病院間の連携を整備す
るにはコンピューターネットワーク等を利用した新しい連
携機構が必要である。

〈方法〉九州ブロック内の各拠点病院の実際のエイズ診療
担当者をコンピューターネットワーク（まず第一歩として
e-mailによるネットワーク＝メーリングリスト）を構築。
このネットワークを通して最新のエイズ診療の情報をいち
早くブロック内のエイズ診療担当者に伝達する。

〈参加者〉九州ブロック内にて実際にエイズ診療に携わっ
ている医療従事者が個人の資格にて参加。ネットワークの
セキュリティその他に関しては個人個人が責任をもつ。

〈プライバシー〉e-mailは現時点ではそのセキュリティ
が万全ではないため、患者その他の個人的情報の発信は行
わない。他人に見られても支障のない情報のみの交換とす
る。

●平成10年度「九州ブロックHIVニュースレター」

九州ブロックにおけるHIV診療の情報誌として「九州ブ
ロックHIVニュースレター」を作成、配付した（186ペー
ジ参照）。

●九州ブロックHIVニュース（FAX通信）発信

コンピューターなどの設備が不十分な地方病院に対して
FAXを利用した情報発信を行っている（186ページ参照）。

結 論

平成9年4月より、九州ブロックでは国立病院九州医療
センターがブロック拠点病院として立ち上がった。平成9
年はその1年目であり、まずブロック拠点病院の整備およ
びブロック拠点病院と各地の拠点病院の連携作りの第一歩
が始まった。2年目の平成10年度はブロック拠点病院の整
備をほぼ完成させ、拠点病院間の連携強化のためおよびさ
らに地域に密着した医療体制を構築していくため、各種の
診療ネットワークの構築および強化が推進された。しかし
ながら、特に九州ブロックにおいてはその地域の特異性に
よりエイズ診療水準等の地域格差が以前より指摘されて
おり、今後更なる医療体制の整備が求められる。

●参考文献

- ①平成8年度厚生省エイズ対策研究推進事業「エイズの医療体制に関
する研究」報告書
- ②厚生省厚生科学研究費エイズ対策研究事業「エイズ治療の地方プロ
ック拠点病院と拠点病院間の連携に関する研究」平成9年度報告書
- ③HIV医療実態調査 全国拠点病院アンケート1997年度調査中間報告
書

●FAX通信「九州ブロックHIVニュース」

National Kyushu Medical Center Hospital.
 国立病院九州医療センター

九州ブロックHIVニュース
 (第三報) (平成10年5月)

発行者: 福岡市中央区地行浜1-8-1
 国立病院九州医療センター
 感染症対策室
 TEL: 092-852-0700
 内線: 2501
 FAX: 092-847-8801
 e-mail: <inb@med.hosp.go.jp>

(HIV 救済事業について)

厚生省より通知のあった HIV 救済事業について、すでにご存じかと思いますが再度お知らせいたします。

調査研究事業 エイズ発症前の方々に対して、発症予防のための**髄液管理費**を支給する。

受託給付事業 ……エイズを発症された方々に対して、**薬費手当**、**特別手当**、**遺児奨励金**、**遺族一時金**等を支給する。

健康管理支援事業 ……エイズを発症された方々の中で、裁判上の和解が成立した方に対して、**髄液管理手当**を支給する。
 (いずれも血液製剤による感染者の場合です。)

詳しくは「受託給付業務のご案内」をご覧ください。

●平成10年度九州ブロックHIVニュースレター

九州ブロックHIVニュースレター
 Vol.1

National Kyushu Medical Center Hospital.
 国立病院九州医療センター

国立病院九州医療センター 感染症対策室
 〒810-8563 福岡市中央区地行浜1-8-1
 TEL.092-852-0700 (内線) 2501

●服薬援助マニュアル

National Kyusyu Medical Center Hospital
 国立病院九州医療センター

服薬援助
 マニュアル

国立病院九州医療センター
-抗HIV療法プログラム-

抗HIV薬 服薬開始までの経過
 HIV抗体検査陽性告知後の非重友患者 (他施設より紹介診療の場合)

初診日 (初めての診察日)

<p>患者</p> <p>診療と検査を受ける 病状と、その治療について理解する 定期検診の必要性が理解できる 不安についてスタッフに相談できる 社会資源についての情報を得る 受診、連絡、支払い方法がわかる 関係スタッフを知る</p>	<p>医師 看護婦 カウンセラー</p> <p>患者の状態把握 (診察、問診、検査、バイタルサイン等) 病状と治療について説明する 患者の情報収集 (病状の理解度、生活背景、告知者、連絡先、保険の種類) オリエンテーション (受診方法、定期受診の必要性、診察の流れ、病院へ の連絡方法、緊急受診の方法、など) スタッフ紹介 (医師、看護婦、カウンセラー、薬剤師、栄養士、医事) 患者の精神的サポート (カウンセリングなど) 利用できる社会資源を紹介する</p>
---	--

↓

患者後情報を整理する
 分からないことがあればスタッフに相談する

↓

三者で情報交換

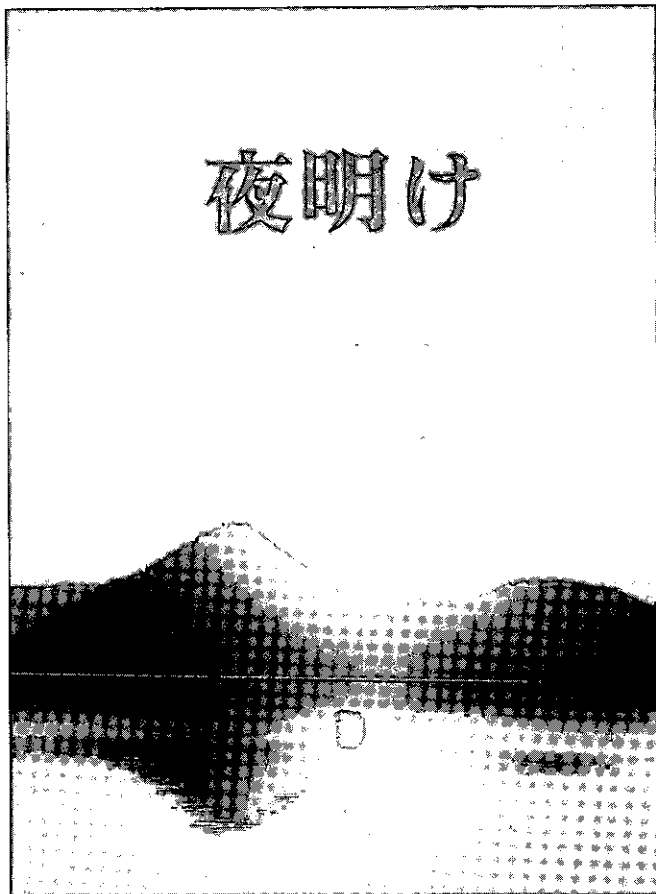
感染症カンファレンス*

医師 看護婦 カウンセラー 薬剤師 栄養士

患者紹介、問題点抽出、治療方針検討、内服薬の検討、問題点について検討

*感染症カンファレンス=第2・4火曜日
 16:00~17:00

●パンフレット「夜明け」



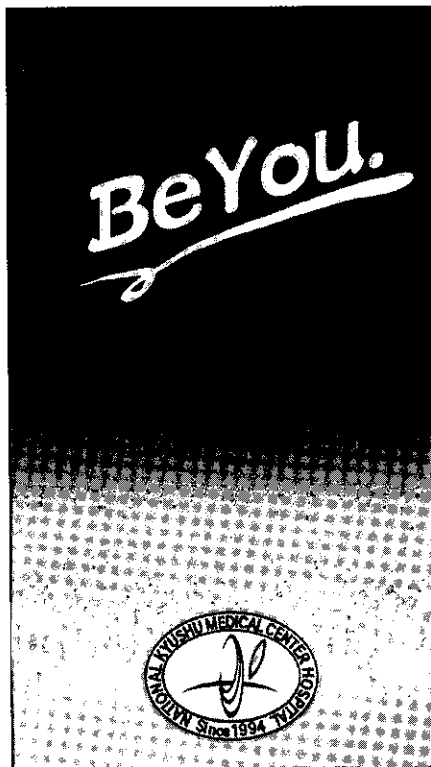
エイズとは

エイズとはHIVウイルスというウイルスの感染によって起こります。このウイルスは人間の体を細菌などの外敵から守る人間の免疫力（抵抗力）の中心となるCD4リンパ球と呼ばれる細胞に感染し、これを破壊します。このためこのウイルスに感染した患者さんはだんだんと体の免疫力（抵抗力）が低下し、通常であればなんてことない弱毒性の細菌その他の感染症に罹りやすくなります（これを日和見感染症と呼びます）。このウイルスに感染している状態全てをHIV感染症と呼び、病状が悪化して日和見感染症を合併するようになった状態を特にエイズというふう呼びます。

長期未発症者

エイズという病気が見つかったから今年で17年、その原因ウイルスとしてHIVウイルスが発見されて15年になります。当初はこのウイルスに感染すると最終的にはエイズになって全員死んでしまうと考えられていましたが、最近ウイルスに感染しているにもかかわらず、長期に渡って体の免疫力が低下せず元気に暮らしている人々がいることがわかってきました。それでアメリカを初め、世界中の医学者たちはこの人々を長期未発症者と呼んでなぜウイルスに感染しているにもかかわらず免疫力が低下しにくいのかということの研究しました。その研究の中からわかったことがいっぱいあり、それを患者さんの治療に応用しようという動きがでてきました。そのひとつが血液中のウイルスの存在です。当初はこのウイルスは血液中にはほとんどでないと考えられていましたが、現在ではこの微量なウイルスの量を測定することが可能になってきました。そして長期未発症者の研究からこの血液中のウイルスの量が患者さんの予後ときわめて深い関係にあることがわかってきました。つまり血液中のウイルスの量が少ない人は長期に渡って免疫力が低下しにくいのです。これは逆にいえば血液中のウイルスの量を減らすことができれば長期に渡って普通の人と同じような生活がおくれるということです。このことはこの病気の治療を研究してきた者たちにとって大きな光明でした。

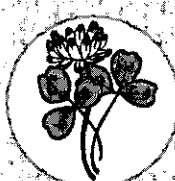
●患者手帳「Be You.」



はじめに

このパンフレットは、皆さんが病状について理解し、病状どうまくつきあっているながら日々の生活を

「Be you.」あなたらしく、
生きてほしい
という願いを込めて作成しました。



Be You.contents

- 病気について p.1~p.14
- 遺伝子検査について p.15~p.17
- 日和見感染症の早期発見と予防について p.19~p.22
- 口腔内のケアについて p.23~p.24
- 日常生活について p.25~p.30
- 施設内の電話相談の紹介 p.31~p.32
- 薬物治療について p.33~p.42
- 食事のしおり p.43~p.52
- カウンセリング p.53~p.58
- 社会保障/社会福祉制度について p.59~p.66
- 九州のブロック拠点病院として p.67~p.70
- 国立病院九州医療センター感染症外来の紹介 p.71~p.72
- 感染症対策室の連絡先 専任看護婦へのお問い合わせ 時間外救急受診時の連絡先 p.73~p.74
- 入院についての紹介 p.75~p.78
- 理学療法士の紹介 p.79~p.80
- 血友病患者様へのお知らせとお願ひ p.81~p.81
- 外来見取図 p.82~p.84
- 全国拠点病院の一覧 p.85~p.108
- 国立病院九州医療センター検査正常値 p.109~p.109
- データシート

●患者手帳「Be You.」より

データシート	月	日	月	日	月	日	
1回目	1回目	1日	1日	1日	1日	1日	
	服薬回数	食前	食後	食間	食前	食後	食間
	服薬率	%	%	%	%	%	%
2回目	2回目	1日	1日	1日	1日	1日	
	服薬回数	食前	食後	食間	食前	食後	食間
	服薬率	%	%	%	%	%	%
3回目	3回目	1日	1日	1日	1日	1日	
	服薬回数	食前	食後	食間	食前	食後	食間
	服薬率	%	%	%	%	%	%
4回目	4回目	1日	1日	1日	1日	1日	
	服薬回数	食前	食後	食間	食前	食後	食間
	服薬率	%	%	%	%	%	%
日常生活							
ウイルス量	CD4	CD8	CD4	CD8	CD4	CD8	
白血球	ヘモグロビン	M-C-V	血小板	G-O-T	G-P-Y	L-D-H	
血糖	中性脂肪	トリアセロール	BUN	クレアチニン			
尿検査	尿糖	尿蛋白	尿潜血	尿ビリルビン			
備考							

福岡市障害福祉施策一覧 (免疫機能障害)

H19.12.1現在

1. 身体障害者手帳保持者のみ使える施策

施策	対象となる障害程度				担当窓口等	内容及び条件
	1級	2級	3級	4級		
更生医療	○	○	○	○	各区福祉課	指定医療機関に限る。所定の診断書による判定を要する。世帯員の所得税により一部負担有り。
育成医療	●	●	●	●	各区保健所	
重度心身障害者医療費助成	◎	◎			各区保険年金課	国民健康保険又は社会保険に加入している者(生活保護受給者・乳幼児医療の対象者を除く)
福岡市重度心身障害者福祉手当	◎				各区福祉課	9月1日現在福岡市内に居住している者。
所得税住民税特別障害者控除	◎	◎			税務署・市民税課または所属の会社等	本人又は、控除対象配偶者、扶養親族が左記の障害者であること。
所得税住民税障害者控除			◎	◎		
住民税の非課税	◎	◎	◎	◎	各区市民税課	障害者本人の合計所得金額が125万以下。
自動車税の減免(本人運転)	○	○	○		県税事務所	障害者本人自ら運転する場合。
自動車税の減免(家族運転)	◎	◎	◎		県税事務所	障害者と生計を同じくする者が運転し、もっぱら障害者の通院・通学のために使用する場合。
軽自動車税の減免(本人運転)	○	○	○	○	各区市民税課	障害者本人が自ら運転する場合。
軽自動車税の減免(家族運転)	◎	◎	◎		各区市民税課	障害者と生計を同じくする者が運転し、もっぱら障害者の通院・通学のために使用する場合。
NHR受信料免除	◎	◎	◎	◎	各区福祉課	障害者のいる市民税非課税世帯。

カウンセリングの内容

●カウンセリングには、様々な相談が寄せられます。主な相談内容として、次のような項目があります。

Q HIV感染とはどのような疾患ですか?今後日常生活をどのように送ればよいのですか?

A この質問は、特に感染判明直後の患者さんから出る質問です。勿論担当医からの説明も行われていますが、患者さんにとって自分の感染を受けとめ、具体的な対応を考えるまでには、ある程度の時間が必要で、疾患の説明や日々の生活について繰り返し話し合う機会を設けます。また、パンフレット等を通しての情報提供も行っています。

Q 他の患者さんはどのようにこの疾患を受けとめているのでしょうか?

A 患者数が限られ、また病名を周囲に気軽に話せないため、患者さんは孤独感を持ちやすくなります。患者活動のニューズレターやボランティアグループの紹介を通して患者さんの孤立緩和に努めています。



2. 身体障害者手帳を持たなくても使える施策

(1) 手当

施策	対象となる障害程度	担当窓口	内容及び条件
特別障害者手当	一般状態区分A) 3の一部・4	各区福祉課	内容: 日常的に常時特別の介護を要する20歳以上の重度障害者に支給される手当。 条件等: 本人及び扶養義務者の所得制限有り。本人が施設に入所しているとき、又は、3ヶ月以上入院しているときは対象外。
障害児福祉手当	一般状態区分A) 3の一部・4	各区福祉課	内容: 日常的に著しい特別の介護を要する20歳未満の重度障害者(児)に支給される手当。 条件等: 本人及び扶養義務者の所得制限有り。本人が入所しているとき、又は本人が他の公的年金を受給している場合は対象外。
特別児童扶養手当	一般状態区分A) 2・3・4	各区福祉課	内容: 20歳未満の障害児を養育する父母等に支給される手当。 条件等: 本人及び扶養義務者の所得制限有り。本人が入所しているとき、又は本人が他の公的年金を受給している場合は対象外。
児童扶養手当	一般状態区分A) 2・3・4	各区福祉課	内容: 重度の障害者を父親に持つ18歳又は19歳以下の児童を養育している母親等に支給される手当。 条件等: 障害者である父親本人、及び母親等の所得制限有り。児童又は母親等が公的年金を受給している場合は対象外。

(2) 年金

施策	対象となる障害程度	担当窓口	内容及び条件
障害基礎年金	一般状態区分B) 1級、2級	各区年金課	内容: ①国民年金の被保険者が一定の障害を負ったときに支給される年金。 ②20歳未満で障害を負ったときに支給される年金。 条件等: ①保険料の納付要件を満たしていること。障害の原因となった病気等の初診日において被保険者であること。 ②本人の所得制限有り。障害の原因となった病気等の初診日において20歳未満であること。
障害厚生年金	一般状態区分B) 1、2級、3級	社会保険事務所	内容: 厚生年金の被保険者が一定の障害を負ったときに支給される年金。 条件等: 保険料の納付要件を満たしていること。障害の原因となった病気等の初診日において被保険者であること。

※ここに記載しているのは主な条件です。記載した以外の条件を必要とする場合もあるため、詳細は担当窓口にお問い合わせ下さい。

●ブロック拠点病院自己評価表 九州ブロック

		1997年3月現在	1998年3月現在	1999年3月現在	2000年3月予定
1. 人的体制					
1-1-1 専門医師	人数	1人	2人	2人	2人
1-1-2 専門看護婦	人数	0人	3人	2人	2人
1-1-3 カウンセラー	人数	0人	1人	1人	1人
1-1-4 情報担当員	人数	0人	1人	1人	1人
1-1-5 レジデント	人数	0人	0人	0人	0人
1-2-1 全科(医療職)対応	5段階評価	4	5	4	4
1-2-2 院内一般職員対応	5段階評価	4	5	5	5
2. 施設・設備					
2-1-1 専門外来	有無	有	有	有	有
2-1-2 個室の外来診療室	有無	有	有	有	有
2-1-3 外来でのカウンセリングルーム	有無	無	有	有	有
2-1-4 外来でのベンタミジン吸入室	有無	無	有	有	有
2-1-5 外来での気管支鏡検査室	有無	有	有	有	有
2-1-6 外来での観血的処置室	有無	無	無	有	有
2-1-7 外来での歯科診療室	有無	無	有	有	有
2-2-1 入院病棟の確保	5段階評価	1	1	1	1
2-2-2 入院でのプライバシーの対策	5段階評価	5	5	5	5
2-2-3 専門病棟個室	有無	有	有	有	有
2-2-4 緊急入院対応	5段階評価	4	5	5	5
2-2-5 病棟でのカウンセリング室の確保	有無	無	無	無	無
2-3-1 診療に要する機器の整備	5段階評価	4	5	5	5
2-3-2 検査に要する機器の整備	5段階評価	4	5	5	5
2-3-3 情報交換用コンピューター	5段階評価	1	4	5	5
2-4-1 感染者に対する手術室対応	5段階評価	1	1	4	4
2-5-1 感染者に対する病理解剖室対応	5段階評価	4	5	5	5
3. 診療・機能					
3-1-1 各種診療部参加による院内エイズ診療対策中央委員会の開催	有無	有	有	有	有
3-1-2 外国人用診療マニュアルの作成	有無	無	無	無	無
3-2-1 診療マニュアルの作成	有無	無	無	有	有
3-2-2 投薬マニュアルの作成	有無	無	無	有	有
3-2-3 エイズ医療情報ネットワークの利用度	5段階評価	3	5	5	5
3-3-1 院内研究会、症例検討会、講演会等の開催	回数	3回	8回	5回	10回
3-3-2 個々の患者治療に対する検討会の開催	有無	無	有	有	有
3-4-1 看護医療の満足度	5段階評価	4	5	5	5
3-5-1 カウンセラーの配置度	5段階評価	1	5	5	5
3-6-1 HIV抗体検査(ウエスタンブロットを含む)	有無	有	有	有	有
3-6-2 CD4/CD8陽性細胞検査	可・不可	可	可	可	可
3-6-3 ウイルス量の定量	可・不可	可	可	可	可
3-6-4 ウイルス薬剤耐性検査	可・不可	不可	可	可	可
3-6-5 カリニの迅速診断	可・不可	不可	可	可	可
3-6-6 日和見感染症のPCR診断等	可・不可	可	可	可	可
3-7-1 エイズ医療センターによる研修会の参加	回数	1回	5回	6回	6回
3-8-1 針刺し事故の防止マニュアルの作成	有無	有	有	有	有
3-8-2 針刺し事故に対する体制の確立	有無	有	有	有	有
3-8-3 治療薬の常時設置	有無	無	有	有	有
3-9-1 患者データの統一管理	有無	無	無	有	有
3-10-1 国内HIV専門病院への研修会	人数	1人	30人	2人	2人
3-10-2 国外HIV専門病院への研修会	人数	0人	5人	6人	3人
3-11-1 歯科専門診療	有無	無	有	有	有
3-12-1 守秘意識の徹底度	5段階評価	5	5	5	5
4. 拠点病院との連携					
4-1-1 拠点病院対象の講演会、症例検討会等の開催	回数	0回	3回	4回	4回
4-1-2 拠点病院対象の検査講習会の開催	回数	0回	0回	1回	1回
4-1-3 拠点病院への情報提供(インターネットホームページ等の作成)	5段階評価	4	4	5	5
4-1-4 拠点病院への情報提供(印刷物、マニュアル、ニュース等)	5段階評価	1	3	5	5
4-1-5 他の拠点病院からの研修の受入体制	5段階評価	1	3	4	4
4-2-1 拠点病院との患者診療交換	5段階評価	1	5	5	5
4-2-2 拠点病院への何らかのアンケート調査	有無	無	有	有	有
5. ブロック内医療向上					
5-1-1 ブロック内診療ネットワーク(NGO)の立ち上げ	有無	無	有	有	有
5-1-2 コーディネーター・ナースの研修	有無	有	有	有	有
5-1-3 ブロック内診療施設に対する講演会、勉強会等の開催	回数	0回	13回	4回	2回
5-1-4 医療相談会の開催	回数	0回	0回	3回	3回
5-1-5 ホームページ、コンピューター、ネットワーク体制の確立	5段階評価	4	4	5	5
5-1-6 ブロック内医療機関、一般等への印刷物による何らかの情報提供	5段階評価	1	3	5	5
5-1-7 患者手帳の作成	有無	無	有	有	有
5-1-8 遠隔地との患者輸送法の検討	5段階評価	1	1	5	5

エイズ治療の地方ブロック拠点病院と
拠点病院間の連携に関する研究

付

全国拠点病院 一覽



●全国拠点病院一覧

北海道ブロック			
都道府県	病院名	所在地	電話番号
北海道	北海道大学医学部附属病院	060-8648 札幌市北区北14条西5	011-716-1161
	旭川医科大学医学部附属病院	078-8510 旭川市西神楽4線5-3-11	0166-65-2111
	札幌医科大学医学部附属病院	060-8543 札幌市中央区南1条西16	011-611-2111
	市立旭川病院	070-0029 旭川市金星町1-1-65	0166-24-3181
	市立函館病院	040-0056 函館市弥生町2-33	0138-23-8651
	総合病院旭川赤十字病院	070-8530 旭川市曙1条1	0166-22-8111
	厚生連総合病院旭川厚生病院	078-8211 旭川市1条通24	0166-33-7171
	労働福祉事業団釧路労災病院	085-8533 釧路市中園町13-23	0154-22-7191
	総合病院釧路赤十字病院	085-0032 釧路市新栄町21-14	0154-22-7171
	総合病院北見赤十字病院	090-8666 北見市北6条東2-1	0157-24-3115
	国立札幌病院	003-0804 札幌市白石区菊水4条2	011-811-9111
	国立療養所札幌南病院	061-2276 札幌市南区白川1814	011-596-2211
	国立療養所道北病院	070-8644 旭川市花咲町7	0166-51-3161
	北海道立江差病院	043-0055 檜山郡江差町字伏木戸町484	01395-2-0036
	北海道立紋別病院	094-0014 紋別市緑町5-6-8	01582-4-3111
	厚生連総合病院帯広厚生病院	080-0016 帯広市西6条南8-1	0155-24-4161
	市立小樽病院	047-0017 小樽市若松1-2-1	0134-25-1211
	市立釧路総合病院	085-0822 釧路市春湖台1-12	0154-41-6121
市立札幌病院	060-8604 札幌市中央区北11条西13	011-726-2211	

東北ブロック			
都道府県	病院名	所在地	電話番号
青森	弘前大学医学部附属病院	036-8563 弘前市本町53	0172-33-5111
	青森県立中央病院	030-8553 青森市東造道2-1-1	0177-26-8111
	八戸市立市民病院	031-0011 八戸市大字田向字毘沙門平1	0178-72-5111
	国立弘前病院	036-8174 弘前市富野町1	0172-32-4311
岩手	岩手医科大学医学部附属病院	020-8505 盛岡市内丸19-1	019-651-5111
	岩手県立中央病院	020-0066 盛岡市上田1-4-1	019-653-1151
	国立療養所盛岡病院	020-0133 盛岡市青山1-25-1	019-647-2195
	国立療養所岩手病院	021-0056 一関市山目字泥田山下48	0191-25-2221
秋田	秋田大学医学部附属病院	010-8543 秋田市本道1-1-1	0188-34-1111
	大館市立総合病院	017-0885 大館市豊町3-1	0186-42-5370
	平鹿総合病院	013-8610 横手市駅前町1-30-1	0182-32-5121
宮城	国立仙台病院	983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-8-8	022-293-1111
	国立療養所西多賀病院	982-8555 仙台市太白区鉤取本町2-11-11	022-245-2111
	国立療養所宮城病院	989-2202 亶理郡山元町高瀬字合戦原100	0223-37-1131
	宮城県立瀬峰病院	989-4501 栗原郡瀬峰町大里字富根岸55-2	0228-38-3151
	東北大学医学部附属病院	980-0872 仙台市青葉区星陵町1-1	022-717-7000
	東北大学加齢医学研究所附属病院	980-0872 仙台市青葉区星陵町4-1	022-717-8500
	宮城県立がんセンター	981-1239 名取市愛島塩手字野田山47-1	022-384-3151
	仙台市立病院	984-0075 仙台市若林区清水小路3-1	022-266-7111
山形	山形大学医学部附属病院	990-9585 山形市飯田西2-2-2	0236-33-1122
	山形県立中央病院	990-8520 山形市桜町7-17	0236-23-4011
	山形県立新庄病院	996-0025 新庄市若葉町12-55	0233-22-5525
	山形県立河北病院	999-3511 西村山郡河北町谷地字月山堂111	0237-73-3131
	山形市立病院済生館	990-0042 山形市七日町1-3-26	0236-25-5555
	米沢市立病院	992-8502 米沢市相生町6-36	0238-22-2450
	鶴岡市立荘内病院	997-8515 鶴岡市馬場町2-1	0235-22-1515
	山形県立日本海病院	998-8501 酒田市あきほ町30	0234-26-2001

都道府県	病院名	所在地	電話番号
福島	福島県立医科大学附属病院	960-1295 福島市光が丘 1	0245-48-2111
	福島県立会津総合病院	965-8555 会津若松市城前10-75	0242-27-2151
	いわき市立総合磐城共立病院	973-8555 いわき市内郷御殿町久世原16	0246-26-3151
	(財)太田総合病院附属太田西ノ内病院	963-8558 郡山市西ノ内 2 - 5 -20	0249-25-1188
	国立郡山病院	963-8031 郡山市上亀田 1 - 1	0249-32-1105
	公立岩瀬病院	962-8503 須賀川市北町20	0248-75-3111
	(財)太田総合病院附属太田熱海病院	963-1383 郡山市熱海町熱海 5 -240	0249-84-0088
	福島県厚生農業協同組合連合会白河厚生総合病院	961-0907 白河市横町114	0248-22-2211
	(財)竹田総合病院	965-8585 会津若松市山鹿町 3 -27	0242-27-5511
	労働福祉事業団福島労災病院	973-8403 いわき市内郷織町沼尻 3	0246-26-1111
	社団(医)呉羽会呉羽総合病院	974-8232 いわき市錦町落合 1 - 1	0246-63-2181
	(財)湯浅報恩会寿泉堂総合病院	963-8585 郡山市駅前 1 - 8 -16	0249-32-6363
	(財)白楡会総合会津中央病院	965-8611 会津若松市鶴賀町 1 - 1	0242-25-1515

関東甲信越ブロック

都道府県	病院名	所在地	電話番号
栃木	自治医科大学附属病院	322-0498 河内郡南河内町大字薬師寺3311- 1	0285-44-2111
	獨協医科大学病院	321-0293 下都賀郡壬生町大字北小林880	0282-86-1111
	国立栃木病院	320-8580 宇都宮市中戸祭 1 -10-37	0286-22-5241
	国立療養所東宇都宮病院	329-1193 河内郡河内町大字下岡本2160	028-673-2111
	栃木県立がんセンター	320-0834 宇都宮市陽南 4 - 9 -13	028-658-5151
	栃木県立岡本台病院	329-1104 河内郡河内町下岡本2162	028-673-2211
	大田原赤十字病院	324-8686 大田原市住吉町 2 - 7 - 3	0287-23-1122
	済生会宇都宮病院	321-0974 宇都宮市竹林町911- 1	028-626-5500
	足利赤十字病院	326-0808 足利市本城 3 -2100	0284-21-0121
	芳賀赤十字病院	321-4306 真岡市台町2461	0285-82-2195
茨城	筑波大学医学部附属病院	305-8576 つくば市天久保 2 - 1 - 1	0298-53-3900
	国立霞ヶ浦病院	300-0812 土浦市下高津 2 - 7 -14	0298-22-5050
	茨城県立中央病院	309-1703 西茨城郡友部町鯉淵6528	0296-77-1121
	総合病院土浦協同病院	300-0053 土浦市真鍋新町11- 7	0298-23-3111
	東京医科大学霞ヶ浦病院	300-0395 稲敷郡阿見町中央 3 -20- 1	0298-87-1161
	国立療養所晴嵐狂病院	319-1113 那珂郡東海村照沼825	029-282-1151
	国立水戸病院	310-0035 水戸市東原 3 - 2 - 1	029-231-5211
	総合病院水戸赤十字病院	310-0011 水戸市三の丸 3 -12-48	029-221-5177
	茨城西南医療センター病院	306-0433 猿島郡境町2190	0280-87-8111
群馬	群馬大学医学部附属病院	371-8511 前橋市昭和町 3 -39-15	027-220-7111
	国立高崎病院	370-0829 高崎市高松町36	027-322-5901
	前橋赤十字病院	371-0014 前橋市朝日町 3 -21-36	027-224-4585
	国立療養所西群馬病院	377-8511 渋川市金井2854	0279-23-3030
千葉	千葉県立東金病院	283-8588 東金市台方1229	0475-54-1531
	総合病院国保旭中央病院	289-2511 旭市イ1326	0479-63-8111
	国立千葉病院	260-8606 千葉市中央区椿森 4 - 1 - 2	043-251-5311
	国立療養所千葉東病院	260-8712 千葉市中央区仁戸名町673	043-261-5171
	千葉大学医学部附属病院	260-0856 千葉市中央区亥鼻 1 - 8 - 1	043-222-7171
	鉄蕉会亀田総合病院	296-8602 鴨川市東町929	0470-92-2211
埼玉	国保直営総合病院君津中央病院	292-8535 木更津市桜井1010	0438-36-1071
	埼玉医科大学附属病院	350-0495 入間郡毛呂山町毛呂本郷38	0492-76-1111
	自治医科大学附属大宮医療センター	330-8503 大宮市天沼町 1 -847	048-647-2111
	国立西埼玉中央病院	359-1151 所沢市若狭 2 -1671	042-948-1111
	国立療養所東埼玉病院	349-0196 蓮田市黒浜4147	048-768-1161
国立埼玉病院	351-0102 和光市諏訪 2 - 1	048-462-1101	

都道府県	病院名	所在地	電話番号
埼玉	防衛医科大学学校病院	359-8513 所沢市並木3-2	042-995-1511
東京	杏林大学医学部附属病院	181-8611 三鷹市新川6-20-2	0422-47-5511
	順天堂大学医学部附属病院	113-8431 文京区本郷3-1-3	03-3813-3111
	昭和大学病院	142-8666 品川区旗の台1-5-8	03-3784-8000
	東京医科大学病院	160-0023 新宿区西新宿6-7-1	03-3342-6111
	国立国際医療センター	162-8655 新宿区戸山1-21-1	03-3202-7181
	国立病院東京医療センター	152-8902 目黒区東が丘2-5-1	03-3411-0111
	国立療養所東京病院	204-8585 清瀬市竹丘3-1-1	0424-91-2111
	東京都立広尾病院	150-0013 渋谷区恵比寿2-34-10	03-3444-1181
	東京都立荏原病院	145-0065 大田区東雪谷4-5-10	03-5734-8000
	東京都立大塚病院	170-0005 豊島区南大塚2-8-1	03-3941-3211
	東京都立大久保病院	160-8488 新宿区歌舞伎町2-44-1	03-5273-7711
	東京都立府中病院	183-8524 府中市武蔵台2-9-2	042-323-5111
	東京都立墨東病院	130-8575 墨田区江東橋4-23-15	03-3633-6151
	東京都立駒込病院	113-8677 文京区本駒込3-18-22	03-3823-2101
	公立昭和病院	187-8510 小平市天神町2-450	0424-61-0052
	青梅市立総合病院	198-0042 青梅市東青梅4-16-5	0428-22-3191
	(財)東京都保健医療公社東部地域病院	125-8512 葛飾区亀有5-14-1	03-5682-5111
	(財)東京保健医療公社多摩南部地域病院	206-0036 多摩市中沢2-1-2	042-338-5111
	武蔵野赤十字病院	180-8610 武蔵野市境南町1-26-1	042-232-3111
	日本赤十字社医療センター	150-8935 渋谷区広尾4-1-22	03-3400-1311
	町田市民病院	194-0023 町田市旭町2-15-41	042-722-2230
	東京大学医学部附属病院	113-8655 文京区本郷7-3-1	03-3815-5411
	東京医科歯科大学医学部附属病院	113-8519 文京区湯島1-5-45	03-3813-6111
	慶應義塾大学病院	160-8582 新宿区信濃町35	03-3353-1211
	帝京大学医学部附属病院	173-8606 板橋区加賀2-11-1	03-3964-1211
	東邦大学医学部附属大森病院	143-8541 大田区大森西6-11-1	03-3762-4151
	日本大学医学部附属板橋病院	173-8610 板橋区大谷口上町30-1	03-3972-8111
	東京慈恵会医科大学附属病院	105-8471 港区西新橋3-19-18	03-3433-1111
	日本医科大学附属病院	113-8603 文京区千駄木1-1-5	03-3822-2131
	東京都老人医療センター	173-0015 板橋区栄町35-2	03-3964-1141
	東京都多摩老人医療センター	189-8511 東村山市青葉町1-7-1	042-396-3811
	東京大学医科学研究所附属病院	108-8639 港区白金台4-6-1	03-3443-8111
	東海大学医学部附属東京病院	151-0053 渋谷区代々木1-2-5	03-3370-2321
	東京女子医科大学病院	162-8666 新宿区河田町8-1	03-3353-8111
	(医)財団荻窪病院	167-0035 杉並区今川3-1-24	03-3399-1101
	国家公務員共済組合連合会立川病院	190-8531 立川市錦町4-2-22	042-523-3131
	社会保険中央総合病院	169-0073 新宿区百人町3-22-1	03-3364-0251
	聖路加国際病院	104-8560 中央区明石町9-1	03-3541-5151
	日本大学医学部附属駿河台病院	101-0062 千代田区神田駿河台1-8-13	03-3293-1711
	日本医科大学附属多摩永山病院	206-0025 多摩市永山1-7-1	042-371-2111
	神奈川	横浜市立大学医学部附属病院	236-0004 金沢区福浦3-9
神奈川県立厚木病院		243-8588 厚木市水引1-16-36	0462-21-1570
神奈川県立足柄上病院		258-0003 足柄上郡松田町惣領866-1	0465-83-0351
横浜市立市民病院		240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町56	045-331-1961
神奈川県衛生看護専門学校附属病院		235-0022 横浜市磯子区汐見台1-6-5	045-761-3581
川崎市立川崎病院		210-0013 川崎市川崎区新川通12-1	044-233-5521
神奈川県立こども医療センター		232-8555 横浜南区六ツ川2-138-4	045-711-2351
津久井赤十字病院		220-0207 津久井郡津久井町中野256	0427-84-1101
国立横浜病院		245-8575 横浜市戸塚区原宿町252	045-851-2621
聖マリアンナ医科大学病院		216-8511 川崎市宮前区菅生2-16-1	044-977-8111

都道府県	病院名	所在地	電話番号
神奈川県	川崎市立井田病院	211-0035 川崎市中原区井田 2-27-1	044-766-2188
	東海大学医学部附属病院	259-1193 伊勢原市望星台	0463-93-1121
	秦野赤十字病院	257-0045 秦野市桜町 1-4-5	0463-81-3721
	国立相模原病院	228-8522 相模原市桜台 18-1	042-742-8311
	北里大学病院	228-8555 相模原市北里 1-15-1	0427-78-8111
	横浜国立大学医学部附属浦舟病院	232-0024 横浜市南区浦舟町 3-46	045-261-5656
新潟県	新潟大学医学部附属病院	951-8520 新潟市旭町通 1-754	025-223-6161
	国立療養所西新潟中央病院	950-2074 新潟市真砂 1-14-1	025-265-3171
	新潟市民病院	950-8739 新潟市紫竹山 2-6-1	025-241-5151
	総合病院長岡赤十字病院	940-0095 長岡市寺島町 297-1	0258-28-3600
	新潟県立新発田病院	957-8588 新発田市大手町 4-5-48	0254-22-3121
長野県	信州大学医学部附属病院	390-8621 松本市旭 3-1-1	0263-35-4600
	長野県立須坂病院	382-0091 須坂市大字須坂 1332	026-245-1650
	国立長野病院	386-8610 上田市緑が丘 1-27-21	0268-22-1890
	長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院	384-0301 南佐久郡臼田町大字臼田 197	0267-82-3131
	国立松本病院	399-8701 松本市芳川村井町 1209	0263-58-4567
	飯田市立病院	395-8502 飯田市八幡町 438	0265-21-1255
	長野赤十字病院	380-8582 長野市大字若里 1512-1	026-226-4131
	諏訪赤十字病院	392-8510 諏訪市小和田 19-5	0266-52-6111
山梨県	山梨医科大学医学部附属病院	409-3898 中巨摩郡玉穂町下河東 1110	0552-73-1111
	国立甲府病院	400-8533 甲府市天神町 11-35	0552-53-6131
	山梨県立中央病院	400-0027 甲府市富士見 1-1-1	0552-53-7111
	市立甲府病院	400-0857 甲府市幸町 14-6	0552-33-7101
	富士吉田市立病院	403-0013 富士吉田市緑ヶ丘 2-8-1	0555-22-4111
	大月市立中央病院	401-0015 大月市大月町花咲 1225	0554-22-1251
	都留市立病院	402-0056 都留市つる 5-1-55	0554-45-1811
	韮崎市立病院	407-0024 韮崎市本町 3-5-3	0551-22-1221
	山梨赤十字病院	401-0301 南都留郡河口湖町船津 6663-1	0555-72-2222

北陸ブロック			
都道府県	病院名	所在地	電話番号
石川県	金沢大学医学部附属病院	920-8641 金沢市宝町 13-1	076-265-2000
	金沢医科大学病院	920-0293 河北郡内灘町字大学 1-1	076-286-2211
	国立金沢病院	920-8650 金沢市石引 3-1-1	076-262-4161
	国立療養所医王病院	920-0192 金沢市岩出町 2-73	076-258-1180
	石川県立中央病院	920-8530 金沢市南新保町又-153	076-237-8211
	国民健康保険小松市民病院	923-8560 小松市向本折町 60	0761-22-7111
	国立山中病院	922-0193 江沼郡山中町上野町 15-1	07617-8-0301
	公立能登総合病院	926-8610 七尾市藤橋町午部 22	0767-52-6611
福井県	福井医科大学医学部附属病院	910-1193 吉田郡松岡町下合月 23-3	0776-61-3111
	市立敦賀病院	914-8502 敦賀市三島町 1-6-60	0770-22-3611
	福井県立病院	910-8526 福井市四ツ井 2-8-1	0776-54-5151
	国立療養所福井病院	919-1392 三方郡三方町気山 315-1-1	0770-45-1131
富山県	富山医科薬科大学附属病院	930-0194 富山市杉谷 2630	0764-34-2281
	富山県立中央病院	930-8550 富山市西長江 2-2-78	0764-24-1531

東海ブロック			
都道府県	病院名	所在地	電話番号
静岡県	静岡県立こども病院	420-8660 静岡市漆山 860	054-247-6251
	静岡県立総合病院	420-0881 静岡市北安東 4-27-1	054-247-6111
	県西部浜松医療センター	432-8580 浜松市富塚町 328	053-453-7111

都道府県	病院名	所在地	電話番号
静岡	総合病院聖隷三方原病院	433-8558 浜松市三方原町3453	053-436-1251
	浜松医科大学医学部附属病院	431-3192 浜松市半田町3600	053-435-2111
	富士市立中央病院	417-8567 富士市高島町50	0545-52-1131
	国立東静岡病院	411-8611 駿東郡清水町長沢762-1	0559-75-2000
	沼津市立病院	410-0302 沼津市東椎路字春ノ木550	0559-24-5100
	富士宮市立病院	418-0076 富士宮市錦町3-1	0544-27-3151
	清水市立病院	424-8636 清水市宮加三1231	0543-36-1111
	静岡市立静岡病院	420-8630 静岡市追手町10-93	054-253-3125
	焼津市立総合病院	425-8505 焼津市道原1000	054-623-3111
	藤枝市立総合病院	426-8677 藤枝市駿河台4-1-11	054-646-1111
	市立島田市民病院	427-8502 島田市野田1200-5	0547-35-2111
	磐田市立総合病院	438-8550 磐田市大久保512-3	0538-38-5000
	総合病院浜松赤十字病院	430-0907 浜松市高林1-5-30	053-472-1151
	総合病院聖隷浜松病院	430-8558 浜松市住吉2-12-12	053-474-2222
	静岡済生会総合病院	422-8021 静岡市小鹿1-1-1	054-285-6171
	順天堂大学医学部附属順天堂伊豆長岡病院	410-2295 田方郡伊豆長岡町長岡1129	0559-48-3111
	共立湖西総合病院	431-0431 湖西市鷺津2259-1	053-576-1231
	愛知	国立名古屋病院	460-0001 名古屋市中区三の丸4-1-1
豊橋市民病院		441-8570 豊橋市青竹町字八間西50	0532-33-6111
市立岡崎市民病院		444-8553 岡崎市高隆寺町字五所合3-1	0564-21-8111
小牧市民病院		485-8520 小牧市常普請1-20	0568-76-4131
愛知県立尾張病院		491-0934 一宮市大和町苅安賀2135	0586-45-5000
名古屋第一赤十字病院		453-8511 名古屋市中村区道下町3-35	052-481-5111
名古屋第二赤十字病院		466-8650 名古屋市昭和区妙見町2-9	052-832-1121
愛知県厚生農業協同組合連合会更生病院		446-8602 安城市御幸本町12-38	0566-75-2111
名古屋大学医学部附属病院		466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町65	052-741-2111
名古屋市立大学病院		467-8602 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1	052-851-5511
国立療養所東名古屋病院		465-8620 名古屋市名東区梅森坂5-101	052-801-1151
名古屋市立東市民病院		464-0071 名古屋市千種区若水1-2-23	052-721-7171
愛知医科大学附属病院		480-1195 愛知郡長久手町大字岩作字雁又21	0561-62-3311
藤田保健衛生大学病院		470-1192 豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98	0562-93-2000
岐阜	岐阜大学医学部附属病院	500-8705 岐阜市司町40	058-265-1241
	岐阜県立岐阜病院	500-8717 岐阜市野一色4-6-1	058-246-1111
	岐阜県立多治見病院	507-0042 多治見市前畑町5-161	0572-22-5311
	岐阜県立下呂温泉病院	509-2206 益田郡下呂町幸田1162	0576-25-2820
	国立療養所岐阜病院	500-8718 岐阜市日野東5-1-1	058-243-5511
	木沢記念病院	505-0034 美濃加茂市古井町下古井590	0574-25-2181
	高山赤十字病院	506-8550 高山市天満町3-11	0577-32-1111
三重	三重大学医学部附属病院	514-8507 津市江戸橋2-174	059-232-1111
	三重県立総合医療センター	510-8561 四日市市大字日永5450-132	0593-45-2321
	山田赤十字病院	516-0805 度会郡御園村高向810	0596-28-2171
	国立三重中央病院	514-1101 久居市明神町2158-5	059-259-1211

近畿ブロック

都道府県	病院名	所在地	電話番号
滋賀	滋賀医科大学医学部附属病院	520-2192 大津市瀬田月輪町	0775-48-2111
	国立八日市病院	527-5205 八日市市五智町255	0748-22-3030
京都	京都大学医学部附属病院	606-8507 京都市左京区聖護院川原町54	075-751-3111
	京都府立医科大学附属病院	602-0841 京都市上京区河原町通広小路上儿梶井町465	075-251-5111
	国立京都病院	612-8555 京都市伏見区深草向畑町1-1	075-641-9161
	京都市立病院	604-8845 京都市中京区壬生東高田町1-2	075-311-5311

都道府県	病院名	所在地	電話番号	
京都	公立山城病院	619-0214 相楽郡木津町大字木津小字池田74-1	0774-72-0235	
	公立南丹病院	629-0141 船井郡八木町大字八木小字上野25	0771-42-2510	
	国立舞鶴病院	625-8502 舞鶴市宇行永2410	0773-62-2680	
	関西医科大学附属洛西ニュータウン病院	610-1142 京都市西京区大枝東新林町3-6	075-332-0123	
	京都第一赤十字病院	605-0981 京都市東山区本町15-749	075-561-1121	
	京都府立与謝の海病院	629-2261 与謝郡岩滝町男山481	0722-46-3371	
大阪	大阪大学医学部附属病院	565-0871 吹田市山田丘2-15	06-6879-5111	
	大阪市立大学医学部附属病院	545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7	06-6645-2121	
	大阪医科大学附属病院	569-8686 高槻市大学町2-7	0726-83-1221	
	関西医科大学附属病院	570-8507 守口市文園町10-15	06-6992-1001	
	近畿大学医学部附属病院	589-8511 大阪狭山市大野東377-2	0723-66-0221	
	国立大阪病院	540-0006 大阪市中央区法円坂2-1-14	06-6942-1331	
	国立大阪南病院	586-8521 河内長野市木戸東町2-1	0721-53-5761	
	国立療養所近畿中央病院	591-8555 堺市長曾根町1180	0722-52-3021	
	国立療養所刀根山病院	560-0045 豊中市刀根山5-1-1	06-6853-2001	
	大阪府立羽曳野病院	583-8588 羽曳野市はびきの3-7-1	0729-57-2121	
	大阪府立総合医療センター	534-0021 大阪市都島区都島本通2-13-22	06-6929-1221	
	市立堺病院	590-0064 堺市南安井町1-1-1	0722-21-1700	
	東大阪市立総合病院	578-8588 東大阪市西岩田3-4-5	06-6781-5101	
	大阪府立病院	558-8558 大阪市住吉区万代東3-1-56	06-6692-1201	
	りんくう総合医療センター市立泉佐野病院	598-8577 泉佐野市りんくう往来北2-23	0724-69-3111	
	星ヶ丘厚生年金病院	573-8511 枚方市星ヶ丘4-8-1	0720-40-2641	
	兵庫	神戸大学医学部附属病院	650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1	078-382-5111
		国立姫路病院	670-8520 姫路市本町68	0792-25-3211
兵庫県立尼崎病院		660-0828 尼崎市東大物町1-1-1	06-6482-1521	
神戸市立中央市民病院		650-0046 神戸市中央区港島中町4-6	078-302-4321	
公立豊岡病院		668-8501 豊岡市立野町6-35	0796-22-6111	
国立神戸病院		654-0155 神戸市須磨区西落合3-1-1	078-791-0111	
関西労災病院		660-8511 尼崎市稲葉荘3-1-69	06-6416-1221	
公立学校共済組合近畿中央病院		664-8533 伊丹市車塚3-1	0727-81-3712	
国立明石病院		674-0063 明石市大久保町八木743-33	078-936-1101	
兵庫県立淡路病院		656-0013 洲本市下加茂1-6-6	0799-22-1200	
兵庫医科大学病院		663-8501 西宮市武庫川町1-1	0798-45-6111	
奈良		奈良県立医科大学附属病院	634-8522 橿原市四条町840	0744-22-3051
和歌山	和歌山県立医科大学附属病院	640-8156 和歌山市紀井寺811-1	0734-47-2300	
	国立南和歌山病院	646-8558 田辺市たきない町27-1	0739-26-7050	

中国四国ブロック

都道府県	病院名	所在地	電話番号
岡山	岡山大学医学部附属病院	700-8558 岡山市鹿田町2-5-1	086-223-7151
	川崎医科大学附属病院	701-0192 倉敷市松島577	086-462-1111
	国立岡山病院	700-8556 岡山市南方2-13-1	086-223-8111
	総合病院岡山赤十字病院	700-8607 岡山市青江2-1-1	086-222-8811
	恩賜財団岡山済生会総合病院	700-8511 岡山市伊福町1-17-18	086-252-2211
	(財)倉敷中央病院	710-8602 倉敷市美和1-1-1	086-422-0210
	岡山労災病院	702-8055 岡山市築港緑町1-10-25	086-282-0131
	国立療養所南岡山病院	701-0304 都窪郡早島町早島4066	086-482-1121
鳥取	鳥取大学医学部附属病院	683-8504 米子市西町36-1	0859-33-1111
	鳥取県立中央病院	680-0901 鳥取市江津730	0857-26-2271
島根	島根医科大学医学部附属病院	693-8501 出雲市塩冶町89-1	0853-23-2111
	島根県立中央病院	693-8555 出雲市今市町116	0853-22-5111

都道府県	病院名	所在地	電話番号
島根	国立浜田病院	697-8511 浜田市黒川町3748	0855-22-2300
	松江赤十字病院	690-8506 松江市母衣町200	0852-24-2111
	益田赤十字病院	698-8501 益田市乙吉町イ103-1	0856-22-1480
広島	広島大学医学部附属病院	734-8551 広島市南区霞1-2-3	082-257-5555
	国立呉病院	737-0023 呉市青山町3-1	0823-22-3111
	国立福山病院	720-8520 福山市沖野上町4-14-17	0849-22-0001
	広島県立広島病院	734-0004 広島市南区宇品神田1-5-54	082-254-1818
	社会保険広島市民病院	730-8518 広島市中区基町7-33	082-221-2291
山口	山口大学医学部附属病院	755-8505 宇部市大字小串1144	0836-22-2111
	山口県立中央病院	747-8511 防府市大崎77	0835-22-4411
	国立療養所山陽病院	755-0241 宇部市東岐波685	0836-58-2300
	国立下関病院	751-0826 下関市後田町1-1-1	0832-22-6216
	国立岩国病院	740-8510 岩国市黒磯町2-5-1	0827-31-7121
徳島	徳島大学医学部附属病院	770-8503 徳島市蔵本町2-50-1	0886-31-3111
	徳島県立中央病院	770-8539 徳島市蔵本町1-10-3	0886-31-7151
香川	香川医科大学医学部附属病院	761-0701 木田郡三木町大字池戸1750-1	0878-98-5111
	国立療養所香川小児病院	765-8501 善通寺市善通寺町2603	0877-62-0885
	国立善通寺病院	765-0001 善通寺市仙遊町2-1-1	0877-62-2211
	香川県立中央病院	760-8557 高松市番町5-4-16	0878-35-2222
	三豊総合病院	769-1695 三豊郡豊浜町大字姫浜708	0875-52-3366
愛媛	愛媛大学医学部附属病院	791-0295 温泉郡重信町大字志津川	089-964-5111
	国立療養所愛媛病院	791-0281 温泉郡重信町横河原366	089-964-2411
	愛媛県立伊予三島病院	799-0422 伊予三島市中之庄町1684-2	0896-23-3345
	愛媛県立新居浜病院	792-0042 新居浜市本郷3-1-1	0897-43-6161
	(財)積善会附属十全総合病院	792-8586 新居浜市北新町1-5	0897-33-1818
	住友別子病院	792-8543 新居浜市王子町3-1	0897-37-7111
	愛媛労災病院	792-8550 新居浜市南小松原町13-27	0897-33-6191
	済生会西条病院	793-0027 西条市朔日市字榎ヶ坪269-1	0897-55-5100
	西条中央病院	793-0027 西条市朔日市804	0897-56-0300
	更生会村上記念病院	793-0030 西条市大町739	0897-56-2300
	公立周桑病院	799-1341 東予市壬生川131	0898-64-2630
	愛媛県立今治病院	799-0006 今治市石井町4-5-5	0898-32-7111
	総合病院松山赤十字病院	790-8524 松山市文京町1	089-924-1111
	愛媛県立中央病院	790-0024 松山市春日町83	089-947-1111
	松山記念病院	791-8022 松山市美沢1-10-38	089-925-3211
	市立大洲病院	795-8501 大洲市西大洲甲570	0893-24-2151
	市立八幡浜総合病院	796-8502 八幡浜市大字大平1-638	0894-22-3211
	市立宇和島病院	798-8501 宇和島市御殿町1-1	0895-25-1111
	宇和島社会保険病院	798-0053 宇和島市賀古町2-1-37	0895-22-5616
	愛媛県立南宇和病院	798-4132 南宇和郡城辺町甲2433-1	0895-72-1231
高知	高知医科大学医学部附属病院	783-8505 南国市岡豊町小蓮185-1	0888-66-5811
	国立高知病院	780-8507 高知市朝倉西町1-2-25	0888-44-3111
	高知県立中央病院	780-0821 高知市桜井町2-7-33	0888-82-1211
	高知県立西南病院	787-0015 中村市右山1973	0880-34-1234
	高知県立安芸病院	784-0027 安芸市宝永町1-32	0887-34-3111
	高知市立市民病院	780-0850 高知市丸ノ内1-7-45	0888-22-6111

九州ブロック			
都道府県	病院名	所在地	電話番号
福岡	九州大学医学部附属病院	812-8582 福岡市東区馬出3-1-1	092-641-1151
	産業医科大学病院	807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1	093-603-1611

都道府県	病院名	所在地	電話番号
福岡	福岡大学病院	814-0180 福岡市城南区七隈 7-45-1	092-801-1011
	久留米大学病院	830-0011 久留米市旭町67	0942-35-3311
	国立病院九州医療センター	810-8563 福岡市中央区地行浜 1-8-1	092-852-0700
	聖マリア病院	830-8543 久留米市津福本町422	0942-35-3322
	飯塚病院	820-8505 飯塚市芳雄町 3-83	0948-22-3800
大分	大分医科大学医学部附属病院	879-5593 大分郡挾間町医大ヶ丘 1-1	0975-49-4411
	大分県立病院	870-8511 大分市豊鏡476	0975-46-7111
	国立別府病院	874-0011 別府市大字内電1473	0977-67-1111
	国立大分病院	870-0263 大分市横田 2-11-45	0975-93-1111
	国立療養所西別府病院	874-0838 別府市大字鶴見4548	0977-24-1221
	大分県立三重病院	879-7101 大野郡三重町大字宮野3964-1	0974-22-7700
宮崎	宮崎医科大学附属病院	889-1692 宮崎郡清武町大字木原5200	0985-85-1510
	宮崎県立宮崎病院	880-8510 宮崎市北高松町 5-30	0985-24-4181
	国立都城病院	885-0014 都城市祝吉町5033-1	0986-23-4111
鹿児島	鹿児島大学医学部附属病院	890-8520 鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1	099-275-5111
	鹿児島県立大島病院	894-0015 名瀬市真名津町18-1	0997-52-3611
	国立南九州中央病院	892-0853 鹿児島市城山町 8-1	099-223-1151
	鹿児島県立鹿屋病院	893-0011 鹿屋市打馬 1-5-10	0994-42-5101
	出水市立病院	899-0131 出水市明神町520	0996-67-1611
熊本	熊本大学医学部附属病院	860-8556 熊本市本荘 1-1-1	096-344-2111
	熊本市立熊本市民病院	862-0909 熊本市湖東 1-1-60	096-365-1711
	国立熊本病院	860-0008 熊本市二の丸 1-5	096-353-6501
佐賀	佐賀医科大学医学部附属病院	849-8501 佐賀市鍋島 5-1-1	0952-31-6511
	佐賀県立病院好生館	840-8571 佐賀市水ヶ江 1-12-9	0952-24-2171
長崎	長崎大学医学部附属病院	852-8501 長崎市坂本 1-7-1	0958-47-2111
	国立長崎中央病院	856-8562 大村市久原 2-1001-1	0957-52-3121
	佐世保市立総合病院	857-8511 佐世保市平瀬町 9-3	0956-24-1515
沖縄	琉球大学医学部附属病院	903-0125 中頭郡西原町字上原207	098-895-3331
	沖縄県立那覇病院	902-0076 那覇市与儀 1-3-1	098-853-3111
	沖縄県立中部病院	904-2293 具志川市字宮里208-3	098-973-4111

<総括>

研究協力者
岡 慎一
(国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター)
宇野賢津子
(財)ルイ・バストゥール医学研究所基礎研究部
澤田貴志
(港町診療所)
青木千恵子
(大阪大学健康体育部)
太田裕治
(ケアーズ)
若生治友
(国立大阪病院ウイルス研究室)
榎本てる子
(大阪HIVカウンセラー)
青木理恵子
(京都YWCA)

<北海道ブロック>

研究協力者
桜井恒太郎
(北海道大学医学部附属病院医療情報部)
澤田賢一
(北海道大学医学部内科学第二講座)
高野弥奈
(北海道大学医学部内科学第二講座)
千葉仁志
(北海道大学医学部附属病院検査部)

<東北ブロック>

研究協力者
村井千尋
(国立仙台病院内科)
川上仁志
(国立仙台病院精神科)
鈴木博義
(国立仙台病院検査科)
浅黄 司
(国立仙台病院ウイルス細菌検査)
内藤義博
(国立仙台病院薬剤科)
西野雄三
(国立仙台病院栄養管理室)
鈴木智子
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
細矢けい子
(国立仙台病院看護婦)
小倉美緒
(国立仙台病院ケースワーカー)

<関東甲信越ブロック>

研究協力者
羽柴正夫 (新潟大学医学部附属病院医療情報部)

<北陸ブロック>

研究協力者
上田幹夫
(石川県立中央病院血液免疫内科)
三浦裕次
(石川県立中央病院血液免疫内科)
小谷岳春
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
櫻川信夫
(富山医科大学医学部臨床検査医学講座)
吉田 喬
(富山県立中央病院血液内科)
上田孝典

(福井医科大学医学部第一内科)

<東海ブロック>

研究協力者
金田次弘
(国立名古屋病院臨床研究部)
山中寛郎
(国立名古屋病院内科)
岸 達夫
(国立名古屋病院内科薬剤部)
長岡宏一
(国立名古屋病院内科薬剤部)
高橋昌明
(国立名古屋病院内科薬剤部)
伊藤洋貴
(国立名古屋病院内科薬剤部)
村上貴哉
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
菊池恵美子
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
米倉弥久里
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
矢野邦夫
(県西部浜松医療センター感染症科)
森下高行
(愛知県衛生研究所ウイルス部)
佐藤勝彦
(愛知県衛生研究所ウイルス部)

<近畿ブロック>

研究協力者
上田良弘
(関西医科大学附属洛西ニュータウン病院内科)
日笠 聡
(兵庫医科大学病院第二内科)
松浦基夫
(市立堺病院内科)
古西 満
(奈良県立医科大学附属病院第二内科)
後藤哲志
(大阪府立総合医療センター感染症センター)
有馬靖佳
(大阪赤十字病院内科)

<中国四国ブロック>

研究協力者
藤井輝久
(広島大学医学部附属病院輸血部)
畠井浩子
(広島大学医学部附属病院薬剤部)
和田良香
(広島大学医学部附属病院看護部)
藏本 憲
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
加藤恭博
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
岩崎真理
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
木村昭郎
(広島大学原研血液内科)
上田一博
(広島大学医学部小児科)
田原栄一
(広島大学医学部第一病理)
井内康輝
(広島大学医学部第二病理)
桑原正雄
(県立広島病院総合診療科)

小田健司
(社会保険広島市民病院内科)
<九州ブロック>
研究協力者
岡部泰二郎
(国立病院九州医療センター感染症対策室)
井上 緑
(エイズ予防財団リサーチレジデント)
城崎真弓
(国立病院九州医療センター感染症対策室)
吉富貴子
(国立病院九州医療センター感染症対策室)
矢水由里子
(エイズ予防財団リサーチレジデント)

<診療体制検討評価>

研究協力者
松浦基夫
(市立堺病院内科)
日笠 聡
(兵庫医科大学病院第二内科)
古西 満
(奈良県立医科大学附属病院第二内科)
後藤哲志
(大阪府立総合医療センター感染症センター)
有馬靖佳
(大阪赤十字病院内科)
太田裕治
(ケアーズ)
五島真理為
(HIVと人権情報センター)
池上正仁
(HIVと人権情報センター)
若生治友
(国立大阪病院ウイルス研究室)
柴崎友紀子
(国立大阪病院ウイルス研究室)

<カウンセリング体制検討評価>

研究協力者
古谷野淳子
(大阪府保健衛生部保健予防課)
横田忠子
(大阪府保健衛生部保健予防課)
髯井静江
(東京都職員共済組合清瀬病院医療相談室)
岡田進一
(大阪府立大学生活科学部)
岡田まり
(花園大学社会福祉学部)
山中京子
(東京都衛生局医療福祉部エイズ対策室)
渡部律子
(関西学院大学総合政策学部)

厚生省 厚生科学研究費・エイズ対策研究事業

エイズ治療の地方ブロック拠点病院と拠点病院間の連携に関する研究

平成10年度報告書

発行 1999年3月31日

主任研究者 吉崎和幸

大阪大学健康体育部健康医学第一部門

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-1

TEL 06-6879-8961 FAX 06-6879-8971